

平成23年度の入札・契約状況について

I 請負工事編

1 契約状況

平成23年度における建設工事の契約件数は、1,004件(一般:814件、指名:161件、随契:29件)で、契約額は約383億円(一般:約353億円、指名:約27億円、随契:約1.8億円)であった。前年度と比較して契約件数では17件減っている。発注方式の割合では契約総件数に対する一般競争入札の割合が件数ベース81.1%、契約額ベースで92.4%である。なお、平成23年度は災害応急復旧のため随契契約が増加している。

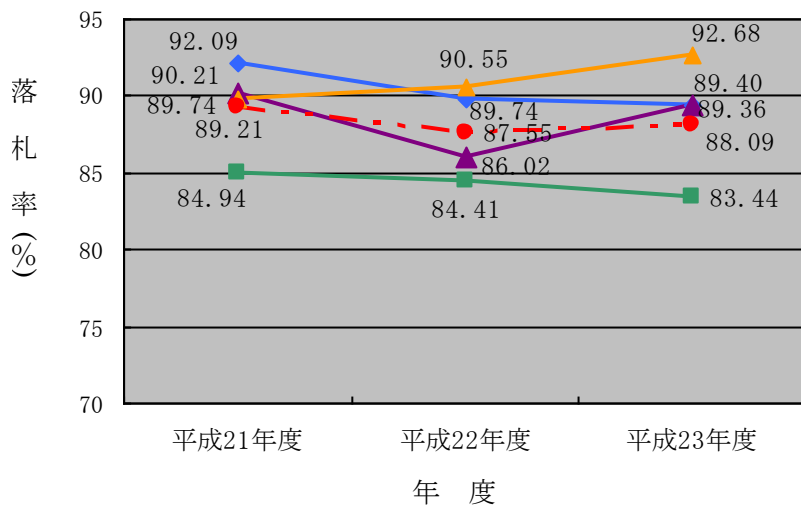
(1) 主なデータ

発注方式別の契約

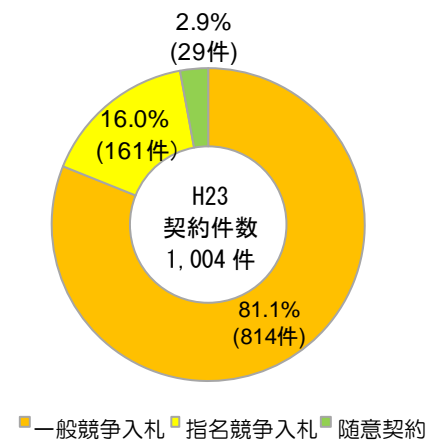
(単位:件、百万円、%)

区 分	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率
一般競争入札	787	28,212	89.06	853	32,699	87.00	814	35,389	87.19
指名競争入札	217	3,356	89.74	157	2,292	90.55	161	2,734	92.68
随意契約	15	192	98.07	11	213	97.40	29	181	98.15
計	1,019	31,760	89.34	1,021	35,204	87.66	1,004	38,304	88.38
一般競争の割合	77.2	88.8	—	83.5	92.9	—	81.1	92.4	—

型式別落札率の推移



発注方式別割合



◆ 技術資料提出型 ■ 格付等級指定型 ▲ 総合評価方式
▲ 指名競争入札 ● 平均落札率

(2) 主要5工種の契約状況

工種別の契約状況

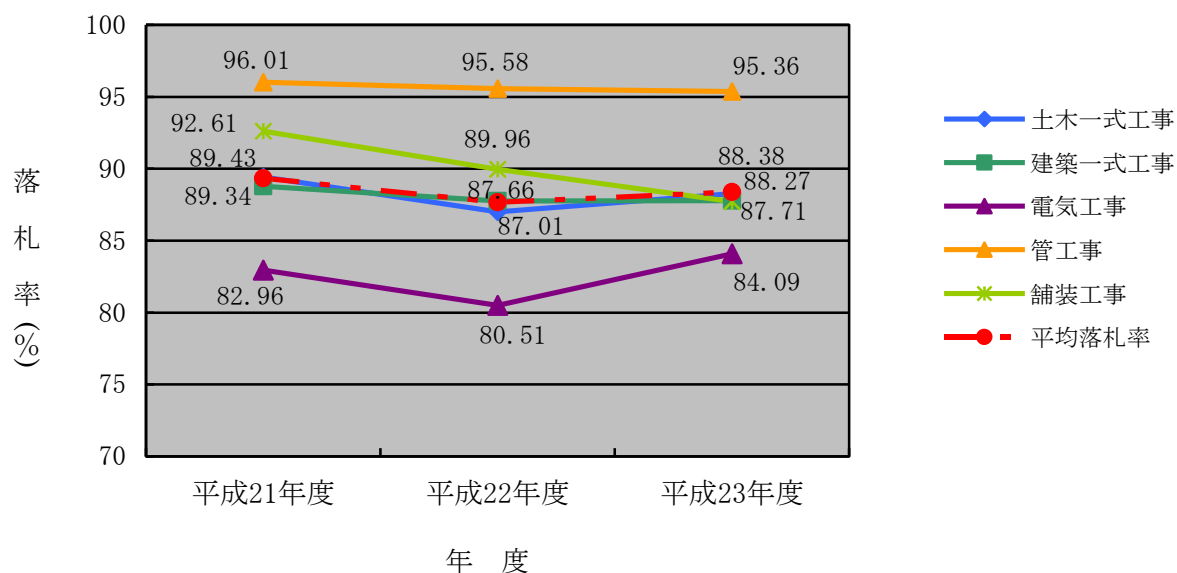
(単位: 件、百万円、%)

区分	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率
土木一式工事	574	19,437	89.43	534	18,824	87.01	600	21,205	88.27
建築一式工事	61	3,278	88.79	57	3,861	87.75	57	6,744	87.79
電気工事	82	2,001	82.96	83	2,391	80.51	63	2,548	84.09
管工事	53	639	96.01	59	1,196	95.58	65	1,845	95.36
舗装工事	108	2,150	92.61	136	4,199	89.96	88	2,172	87.71
その他工事	141	4,255	87.89	152	4,732	88.67	131	3,791	88.21
計	1,019	31,760	89.34	1,021	35,203	87.66	1,004	38,305	88.38

※その他工事：とび・土工、さく井、機械器具設置、建具、鋼構造、水道施設、造園、電気通信、塗装、内装仕上げ、防水工事

- 平成21年度から平成23年度までの3年間で比較すると、平均落札率で約1%下がっているが、平成22年度と平成23年度を比較すると0.7%上昇している。発注工種別では、舗装工事は落札率平均92.61%(平成21年度)から平均87.71%(平成23年度)と3年間で約5%下がっている。
- 主要5工種では、管工事が落札率90%台半ばを推移し最も高く、電気工事は平均落札率で約1%上昇しているが最も低い入札結果となっている。

主要5工種の年度別落札率



(3) 主要5工種におけるランク（工事等級）別の状況

- ・ 落札率をみるとC及びDランクは、平成21年度以降減少傾向が続いている。Aランクについては、舗装工事を除き平成23年度は、平成22年度と比較すると上昇している。
- ・ 舗装工事は、全ランクが平成21年度と比較して平成23年度の落札率が低くなっている。特にBランクについては、約10%下がっている。
- ・ 契約額をみると、Aランクについては舗装工事を除き3年間上昇しているが、それ以外のランクは減少傾向にある。

主要5工種における等級別発注請負工事金額別の状況

(単位:件、百万円、%)

区分		平成21年度			平成22年度			平成23年度		
		件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率
土木一式工事	A	145	13,900	92.63	156	14,015	87.52	177	15,719	89.03
	B	169	3,718	87.89	147	3,242	86.95	177	3,923	88.62
	C	197	1,621	87.90	172	1,383	86.06	167	1,330	86.96
	D	63	199	91.00	59	185	88.59	79	232	88.56
建築一式工事	A	15	2,188	83.72	14	3,043	87.08	20	6,007	87.88
	B	21	844	90.18	18	575	84.53	18	575	86.27
	C	25	245	90.67	25	243	90.45	19	163	89.13
電気工事	A	37	1,701	82.57	49	2,161	77.03	37	2,387	84.21
	B	30	253	81.41	24	199	85.56	17	131	84.10
	C	15	46	87.04	10	30	85.45	9	30	83.60
管工事	A	16	388	95.89	31	994	94.67	32	1,617	95.35
	B	25	208	95.00	21	179	96.17	24	199	95.18
	C	12	42	98.28	7	23	97.86	9	29	95.88
舗装工事	A	61	1,806	94.13	90	3,875	94.15	57	1,961	91.16
	B	37	314	91.88	38	299	81.82	28	204	81.43
	C	10	30	86.08	8	25	81.43	3	7	80.82
計		878	27,505	89.57	869	30,471	87.48	873	34,514	88.41

【参考】 等級別発注請負工事金額

(単位:百万円)

区分	土木一式工事	建築一式工事	電気・舗装・管工事
A	4,000 ~	8,000 ~	1,500 ~
B	1,500 ~ 4,000	2,000 ~ 8,000	500 ~ 1,500
C	500 ~ 1,500	~ 2,000	~ 500
D	~ 500	—	—

2 履行能力確認調査の状況

- 平成 21 年度以降の一般競争入札で低入札調査基準価格を設定した件数に対する調査件数の発生率は平成 21 年度が 10.7% (18 件)、平成 22 年度が 25.2% (40 件) で、平成 23 年度については、5.0% (9 件) である。
- 低入札価格調査件数が減少したのは、平成 23 年度から以下の低入札対策を講じた成果であると考えられる。
 - 低入札価格調査の対象者と契約する場合に、配置予定技術者及び追加技術者のどちらかに同種・同規模の完成実績を求める。
 - 履行保証金額を 1/10 から 3/10 に引き上げる。
 - 中間前払金は、支払わない。

一般競争入札における低入札の状況

(単位: 件、%)

区 分		件数	調査基準 価格設定 件数	履行能力確認調査			
				低入札 価格調査 件数	低入札率	落札者とし なかつた 件数	排除率
平成 21 年度	一般競争	787	169	18	10.7	0	—
	総合評価	164	164	14	8.5	0	—
平成 22 年度	一般競争	853	159	40	25.2	0	—
	総合評価	156	156	39	25.0	0	—
平成 23 年度	一般競争	814	179	9	5.0	0	—
	総合評価	179	179	9	5.0	0	—

- 一般競争入札で平成 21 年度以降にくじにより落札決定された案件は、平成 21 年度の 17 件から平成 23 年度は 255 件と 15 倍に増加している。原因としては、以下のようなことが考えられる。
 - 平成 21 年 12 月に最低制限価格等の算定基準を公表した。
 - 入札参加業者の積算能力等が向上した。
 - 公共事業投資の減少により受注に対する競争が激化した。
- 調査基準価格を設定している総合評価方式でくじによる落札決定を行った案件はない。価格が同額であっても、技術評価点に差があり価格の要素を含んだ評価値としたときに、同点が発生しにくい状況にある。

くじの状況

(単位: 件、(%))

年 度	一般競争入札		指名競争入札	
	全件数	くじ件数	全件数	くじ件数
平成 21 年度	787	17 (2.2)	217	16 (7.4)
平成 22 年度	853	193 (22.6)	157	6 (3.8)
平成 23 年度	814	255 (31.3)	161	9 (5.6)

3 総合評価方式の実施状況

- 公共工事における「価格のみの競争」から「価格と品質で総合的に優れた調達」への転換を目的とした「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が平成 17 年 4 月に施行されたことを受けて、更なる工事品質の促進を図ることを目的に、総合評価方式を平成 18 年度から試行し、平成 22 年度は 156 件（簡易型:119 件、標準型：37 件）、平成 23 年度は 179 件（簡易型:145 件、標準型：34 件）実施した。

※ 総合評価方式における落札決定方法

予定価格の制限の範囲内で入札を行った者のうち、落札者決定基準に基づき算定した点数の総和（加算点）に標準点（100 点）を加え、入札価格で除して得られる数値（評価値）が最も高いものを落札者として決定する。

- 平成 23 年度における総合評価方式の入札件数は、179 件（簡易型：145 件、標準型：34 件）で、契約金額は、約 239 億円（簡易型：約 139 億円、標準型：約 100 億円）であった。
- 一般競争入札中、総合評価方式の占める割合は、件数では 22.0%、契約金額では 67.5%を占めている。
- 総合評価方式の平均落札率は、89.40%（簡易型：88.72%、標準型：92.29%）で、一般競争入札全体の平均落札率（87.19%）より約 2.2%高くなっている。
- 総合評価方式により最低価格者以外が落札した逆転件数及び発生率は、48 件、26.8%となっている。

平成 23 年度 総合評価方式の入札状況

（単位：件、百万円、%）

区分	件数	契約金額	一般競争に占める割合		平均落札率	最低価格者以外の落札	
			件数	契約金額		件数	逆転率
一般競争入札	814	35,389	—	—	87.19	—	—
総合評価方式	179	23,882	22.0	67.5	89.40	48	26.8
簡易型 I 型	130	13,355	16.0	37.7	88.45	38	29.2
簡易型 II 型	15	527	1.8	1.5	91.10	4	26.7
標準型 I 型	2	3,197	0.2	9.0	89.43	1	50.0
標準型 II 型	32	6,803	3.9	19.2	92.47	5	15.6

※ 最低価格者以外の落札件数には、最低価格者が同額で複数者居る場合で技術点が高く落札決定した件数も含む。

Ⅱ 建設業関連業務委託編

1 契約状況

平成23年度における建設業関連業務委託の契約件数は、644件(一般:24件、指名:534件、随契:86件)で、契約額は約32.6億円(一般:約1.3億円、指名:約25.4億円、随契:約5.9億円)であった。前年度と比較して契約件数では153件増加した。なお、平成23年度は災害関連業務のため随意契約が71件増加している。

また、平成23年度から入札契約の手續に関する透明性、公平性を確保するため一般競争入札を導入し、24件実施した。

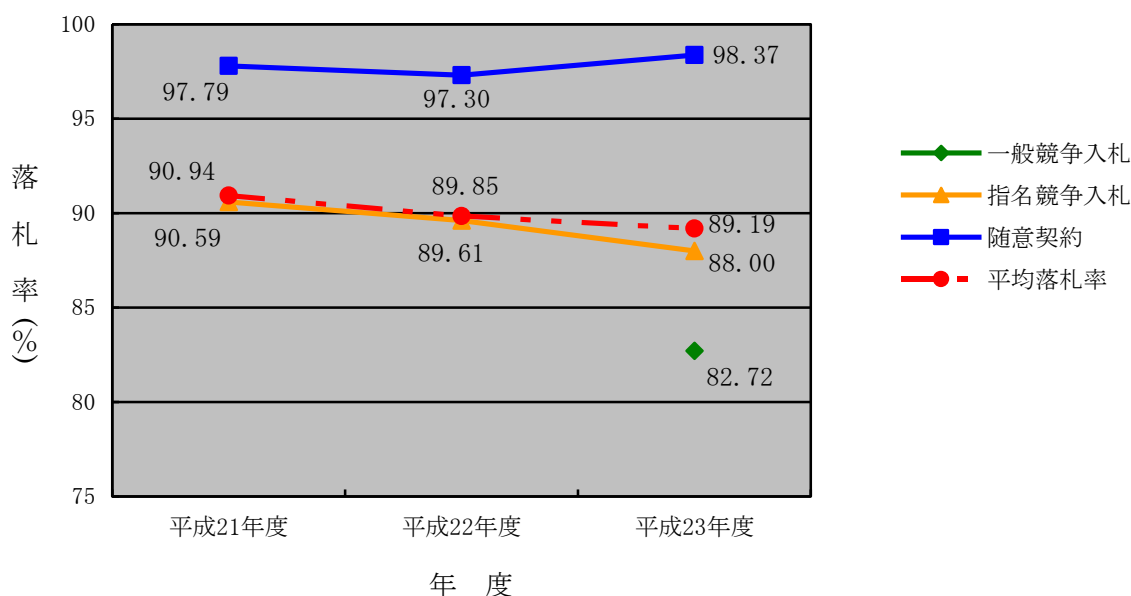
(1) 主なデータ

発注方式別の契約状況

(単位:件、百万円、%)

区 分	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率
一般競争入札	—	—	—	—	—	—	24	130	82.72
指名競争入札	479	2,257	90.59	476	2,402	89.61	534	2,545	88.00
随意契約	24	241	97.79	15	121	97.30	86	591	98.37
計	503	2,498	90.94	491	2,523	89.85	644	3,266	89.19
一般競争の割合	—	—	—	—	—	—	3.7	4.0	—

発注方式別落札率



(2) 業種別の契約状況

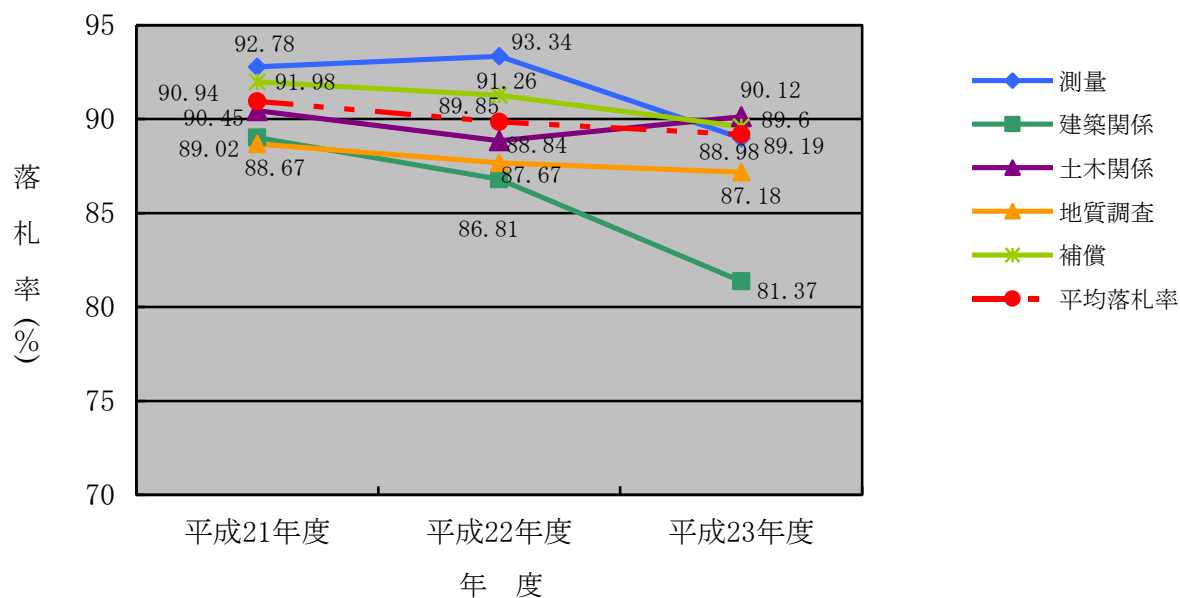
業種別の契約状況（全体）

（単位：件、百万円、％）

区 分	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率
測量	100	287	92.78	101	350	93.34	135	350	88.98
建築関係 コンサルタント	26	279	89.02	43	321	86.81	22	224	81.37
土木関係 コンサルタント	254	1,517	90.45	223	1,402	88.84	321	2,058	90.12
地質調査	42	163	88.67	48	195	87.67	68	296	87.18
補償	81	252	91.98	76	255	91.26	98	338	89.60
計	503	2,498	90.94	491	2,523	89.85	644	3,266	89.19

- ・ 落札率を平成21年度から平成23年度までの3年間で比較すると、平均落札率が約2％下がっている。全業種とも減少しているが、特に建築関係コンサルタントは89.02％から81.37％と約8％下がっている。
- ・ 土木関係コンサルタントは、平成22年度と比較して平成23年度は落札率が約1％上がっているが、災害関連の随意契約件数の増加が影響していると考えられる。

業種の年度別落札率（全体）



種別の契約状況（競争入札）

（単位：件、百万円、％）

区 分	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率	件数	契約額	落札率
測量	98	286	92.73	101	350	93.34	119	287	87.66
建築関係 コンサルタント	21	130	86.76	39	257	85.65	20	117	79.72
土木関係 コンサルタント	242	1,461	90.06	214	1,351	88.47	267	1,729	88.47
地質調査	39	135	87.95	46	188	87.40	54	204	84.25
補償	79	245	91.88	76	256	91.26	98	338	89.60
計	479	2,257	90.59	476	2,402	89.61	558	2,675	87.77

- ・ 落札率をみると、平成22年度と比較して平成23年度は約2％下がっている。これは一般競争入札の試行と指名業者数の見直しが影響していると考えられる。
- ・ 平成23年度の建築関係コンサルタントの落札率は、79.72％と平均落札率（87.77％）より8％低くなっている。
- ・ 平成23年度の土木関係コンサルタントの落札率は、平成22年度と同率で、補償とともに平均落札率を上回っている。

業種の年度別落札率（競争入札）

